

平成 20 年 4 月 28 日

県 内 景 況

株式会社 鹿 児 島 銀 行

株式会社 鹿児島地域経済研究所

最近の県内景況は、観光関連が堅調なもの、生産活動が一進一退で、個人消費も盛り上がりを欠くなど、全体では停滞感を強めている。

生産活動は、電子部品関連の一部が弱含んでおり、食料品関連も伸び悩んでいる。個人消費関連は、乗用車新車販売が前年並みの水準に低下し、百貨店売上げやスーパー売上げは盛り上がりを欠く。投資関連では、住宅着工、公共工事ともに低調。その間、観光入り込み客数は前年を上回った。

【生産活動】 ... 一進一退

電子部品関連は、IC 生産が堅調に推移している。一方、PDP（プラズマ・ディスプレイ・パネル）やカラーLCD（液晶ディスプレイ）は競争激化により伸び悩んでいる。

3月の**生コン**生産は、13か月連続で前年を下回った。

3月の**紙パルプ**生産は、前年比12.2%減となった。

木材関係は、住宅建設向け需要が弱く、低調に推移している。

大島紬生産は、減反基調にある。

焼酎は、生産および出荷の増勢テンポこそ鈍化しているものの、引続き高水準で推移している。

かつお節生産は、原料かつおの水揚げが好調なことから、増加基調にある。

【畜産関連】 ... 堅調

肉用牛（和牛）の枝肉相場は需要の伸び悩みから前年を下回って推移している。また、子牛価格は高値圏ながら弱含んでいる。豚肉及びブロイラー相場は、需要増から堅調に推移している。また、鶏卵相場は回復した。

【消費関連】 ... 盛り上がりを欠く

2月の百貨店売上げは、うるう年で営業日が増加するも、衣料品の動きが鈍く、前年比 2.1% 減と6か月連続で前年を下回った。2月のスーパー売上げは、3.7% 増と2か月連続で前年を上回った。

3月の乗用車新車販売台数は、0.8% 減と前年並みにとどまった。車種別にみると、小型車が 2.7% 減と前年を下回り、普通車は 3.2% 増と前年を上回るも上昇幅は縮小した。一方、軽自動車は 10.5% 減と6か月連続の前年割れとなった。

【観光関連】 ... 堅調

3月の離島を除く主要ホテル・旅館の宿泊客数は、前年比 1.7% 増と前年を上回った。地区別にみると、鹿児島地区が前年並みだったものの、霧島地区と指宿地区は前年を上回った。種子島・屋久島地区は、前年に比べ、宿泊客は増加した。この間の主要観光施設入場者数は、全体的に堅調で、特に鹿児島地区の施設で前年を大きく上回った。

【投資関連】 ... 低調

3月の公共工事は、件数、請負金額ともに前年を下回った。

2月の民間建築工事は、棟数は前年を上回ったものの、床面積、工事費予定額は前年を下回った。

2月の新設住宅着工戸数は、前年比 18.7% 減となり、前年を下回った。利用関係別では、持家が 1.1% 増となったものの、貸家、分譲が 8.9%、74.7% の各減となった。

3月の主要建設資材卸売業者の売上げは、前年を下回った。

【貿易関連】 ...輸出が減少

2月の**輸出額**は、半導体等電子部品や液晶表示板等の科学光学機器が前年を下回ったことから、全体では41.7%減と2か月ぶりに前年を下回った。**輸入**は原油及び粗油や穀物及び同調整品が前年を上回ったことから、全体では66.4%増と5か月連続で前年を上回った。

【雇用情勢】 ... 足踏み

2月の有効求人倍率は、前月を0.01ポイント下回る0.57倍となり、雇用情勢は足踏みしている。

【金融情勢】 ... 堅調

資金需要は、企業の設備資金、運転資金ともに堅調に推移している。

【企業倒産】 ... 負債額が前年を下回る

3月の**企業倒産**は、件数が9件と前年同月(8件)を上回ったものの、負債額が9億6,700万円と前年同月(38億7,400万円)を下回った。

以 上

【本件に関するお問い合わせ】

(株)鹿児島地域経済研究所 (099-225-7491)